

晴嵐学区を築き、育んできた三田川をわが町ふるさと晴嵐、河川を活かしたまちづくり事業

三田川水辺のふれあい広場運営協議会



地域の憩いの場として多くの方々に利用されている「三田川ふれあい広場」の除草・清掃活動や、藤棚の改修、ピオトープ設置工事を実施することにより環境学習の場を作った。また、晴嵐小学校、大津市環境フォーラムとのコラボにより、「三田川探検隊」の生き物調査を行った。

人と森を繋ぐ嵐山嵯峨野の風景づくりプロジェクト

景勝・小倉山を守る会



地域の人々と森を守るための仕組みづくりを目的に、森の現状と管理の必要性やその楽しさを伝えるイベントを開催。本事業を通じて、地元住民、広域の方々へ小倉山の自然再生に向けた課題と成果について発信することができた。

みちづくりからまちづくりへ -三条通の未来ビジョン-

京の三条まちづくり協議会



京都文化博物館主催の「アートクラフトマーケット」にブースを出し、まちづくりの取り組み紹介を通して活動の仲間づくりを行った。また、三条通まちづくり2023「三条通りで遊んでみよし」では、車両を通行止めし、音楽や飲食、ワークショップ等できわう誰もが楽しめる空間づくりを実現した。またその取り組みについて、冊子や映像にまとめ、発信に努めた。

昭和28年水害を振り返る（昭和28年水害から70周年）

カッパ研究会



昭和28年の未曾有の水害（南山城水害、台風13号水害）から70年が経ち、水害の記憶が薄まり、体験者も高齢化している。70周年となるこの機会に、講演会や被災地バスツアーを実施するとともに、冊子を作成し、大水害を振り返り、水害に対する意識と警戒を新たにするための活動を行った。

近畿圏における舟運文化の発掘とその伝承ネットワークづくり

水辺に学ぶネットワーク



近畿各地には、舟運の文化を伝える資料や史跡が数多く残されており、それらの資料を発掘、伝承するとともに、情報の共有、ネットワーク化を図ることを目的に、「舟運史跡の文献・聞き取り調査」、「舟運史跡探索ツアー」、及び「講演・討論会」を行った。

和泉の古民家を活用したサステナブルな地域づくり活動の展開

NPO法人エルブ



和泉を訪れる人々と地域に暮らす人々とのつながりを生み出し、地域を活性化させることを目的に、古民家を活用し、和泉市の木材「いづもく」を使ったカホン作りなどのワークショップや、地域づくり、街づくり、教育を考えるトークイベントを開催し、参加者間の交流を深めた。

「宝塚南口、武庫川右岸のにぎわいづくり」と「中・高生の地域での活動の場・居場所づくり」

宝塚第一小学校区まちづくり協議会



宝塚南口、武庫川右岸のにぎわいづくりをテーマに「宝塚Uganまつり」を開催。地域の約30団体が参加し、遊び、食べ、学び、共生をテーマにブースを展開することで住人同士が世代を超えて交流し、絆を深めることができた。また、未就園児家庭を対象に「子育てふれあいサロン」、中・高生者の地域での居場所づくりとして「自主学習室」等を開催した。

令和の今 守り伝えたい 古の平城京

NPO法人奈良好き人のつどい



文化と歴史に溢れた町「奈良」を知ってもらうため、講演会やシンポジウムを開催した。また、日本のふるさと「奈良」が守られ、愛され続けるための取り組みとして、講師の説明を受けながら実際に平城京の条坊（道）を歩き、「古の平城京」について学び、体感してもらう東一坊大路を歩く会を開催した。

ふるさとに出会う風景街道ウォーク

日本風景街道 新因幡ライン協議会



「ふるさと再発見」を目的に、宍粟市内の日本風景街道沿線でフットパス手法を用いてリレーウォークを開催。棚田景観コース、農産物体験コース、名水堪能コースを企画し、年間を通じて地域内外の人が街道の魅力に触れられる取り組みを実施し、沿線の活性化に寄与した。

近畿交流活動

日本風景街道 熊野



持続的に地域を活性化していくための新たな知見を得るとともに、組織の活動を広く普及し、連携していくことを目的に、「日本風景街道 伊勢街道」との交流活動を行った。意見交換会や活動視察を通して相互に活動運営のノウハウを学ぶとともに、お互いの活動への理解を深めた。